



市議会だより

No.
112

編集・発行 北九州市議会事務局 ☎ 582-2632

平成3年1月1日

国際テクノロジー都市へ

ひ しょう
飛翔



あけましておめでとうございます。

今年は、待望の北九州空港の定期便が再開し、また、秋には響灘緑地で全国都市緑化フェアが開催されるなど、北九州市活性化への飛躍が期待されます。

市議会も、市政の発展と市民福祉の向上に全力で取り組みます。

平成3年 元旦 北九州市議会

仮称 新門司マリーナ管理会社設立経費など

補正予算を可決

12月定例会



新門司マリーナ完成予想図

平成2年12月北九州市議会定例会は、12月3日から7日までの5日間の会期で開かれました。

市長から提出された議案は、仮称新門司マリーナ管理会社設立や北九州空港定期便再開記念フライトの経費等を内容とする補正予算、小倉中央小学校新設のための条例改正など24件で、すべての議案を可決しました。

また、議員から提出された議案は14件で、そのうち11件を可決しました。決まった主なものは、次のとおりです。

市長から提出された 主なもの



◎平成2年度補正予算

・一般会計

三〇億三、一八五万円

・特別会計

一一九億四、一二一万円

・企業会計

三億九、五五七万円

・総額

一五三億六、八六三万円

◎条例の一部改正

○北九州市職員の給与に関する条例
市人事委員会の勧告に基づき、職員の給与を平均三・七六%引き上げる。

○北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例
・小倉中央小学校（小倉北区界町二丁目4-1）を新設し、小倉小学校と米町小学校を廃止する。
・天籟寺公民館の位置変更（戸畑区夜呂 丁目4-15）

◎工事請負契約の締結
○藤田中間線道路改良永大丸トンネル工事
・契約金額
一一億二、〇六四万円

○仮称勝山公園地下駐車場等建設工事
・契約金額
四三億二、六〇〇万円

議員提出議案（可決されたもの）

条例	・北九州市議会委員会条例の一部改正 常任委員会の名称、委員定数、所管の変更を行うもの。
意見書	<ul style="list-style-type: none"> ・在日韓国人の法的地位及び待遇に関する意見書 ・土地保有税の創設に関する意見書 ・長時間労働・過労死などをなくす措置を求める意見書 ・学童保育事業の充実強化を求める意見書 ・看護職の確保及び待遇改善に関する意見書 ・公害の防止に関する事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に関する意見書 ・ゴルフ場造成の規制及び農業被害対策の強化を求める意見書 ・青少年に有害な出版物等の法的規制強化に関する意見書 ・同和対策の推進に関する意見書 ・女性の地位向上に関する決議
決議	<ul style="list-style-type: none"> *意見書は、内閣総理大臣など関係行政庁に提出します。

◎パーソナルコンピュータの取得
小学校三十校分、中学校十七校分買入れ。
・予定金額一億七、二二万円

◎土地の取得
○山田緑地用地
・面積 一八万三、四一〇㎡
・予定金額九億八、九一四万円

○仮称サイエンスパーク構想推進事業用地
・面積 一五万二、二六五㎡
・予定金額
四七億二、七二八万円

請願・陳情

（採択されたもの）

請願第四十二号
足原幼稚園の二年保育募集増について
陳情六十四号
子供向けポルノコミック撲滅の法制化について

のうち
・議会や教育機関でこの問題を提起し、法的規制を求める意見書を政府及び関係機関に提出すること。

質疑応答

本会議で、九人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。



短区間利用者への

暫定措置は

▼都市高速一体化▲

議員 北九州都市高速道路と北九州道路等の管理一体化は、平成三年春に実施されますが、最大の関心は料金問題です。

そこで、一体化後の料金は、現在の都市高速道路の料金を維持できるのか、また、短区間利用者に対する暫定料金やその期間はどのようになるのかお尋ねします。

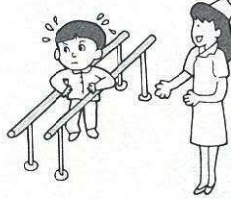
市長 一体化後の料金については、普通車の場合、都市高速道路の現行料金三百六十円がぜひ維持できるよう関係機関と調整を進めています。また、北九州道路等のみの利用者に対しては、三百円以下の区間は現行料金を据え置き、三百五十円以上の区間は三百六十円とする、この暫定措置の期間は、当初一年以上ということでしたが、二年間としていただくよう強く要望

しているところです。

したがって、供用開始の目途としている平成三年三月末ないし四月に間に合うよう、これら料金等を決定したいと思っております。

建設計画は

▶総合リハビリテーションセンター◀



議員 近年、高齢障害者や脳血管障害後遺症などの中途障害者が増加しており、その福祉対策として、医療部門を備えた総合リハビリテーションセンターの建設が必要と考えます。

そこで、本市が進めている総合リハビリテーションセンターの建設計画についてお尋ねします。

民生局長 総合リハビリテーションセンターについては、これまで、市内医療機関の

ハビリテーションの実施状況の調査や各地の総合リハビリテーションセンターなどの実地調査等を行ってきました。今年度は、国立身体障害者リハビリテーションセンターに委託して、障害者のニーズやサービス提供機関の実態など本市システムの実情と問題点を詳細に把握するとともにセンター機能のあり方について

街なみ住まじづくり

を支援

▼アドバイザー派遣事業▲

議員 今年度から、市民のまちづくり活動を支援する街なみ・住まじづくりアドバイザー派遣事業がスタートしました。

この事業の内容やアドバイザー派遣の要件等についてお尋ねします。

建築局長 街なみ・住まじづくりアドバイザー派遣事業は、市民自らの手で街を良くしようとしている団体等に対し、その指導や助言を行う専門家を派遣し、自主的なまちづくりを支援するものです。

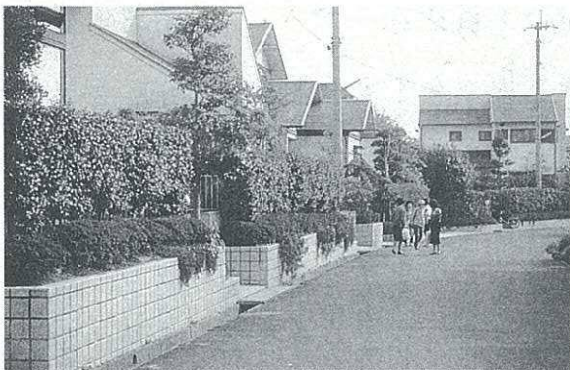
派遣に際しては、特に大きな制限はなく、派遣申請に基づいて、相談の内容にふさわしいアドバイザーを派遣することに

て専門的な調査研究を行っています。その調査報告書は、平成三年三月までに提出される予定です。平成三年度は、この調査報告書をもとに、保健・医療・福祉のシステムの総合的な調整など学識経験者や専門家等の意見を十分聴取して、基本構想の策定に取り組みたいと考えています。

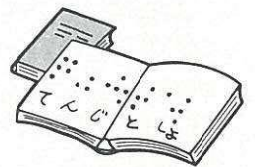
しています。

アドバイザーの内容は、地区計画、建築協定、緑化協定、総合設計など地区の特性に合ったまちづくりの計画や事業の制度についての助言や相談です。

なお、アドバイザーについては、建築設計、都市計画、造園等の専門家を派遣する考えです。



新・点字図書館の内容は



議員 市が検討を進めている新しい点字図書館については、視力障害者やボランティアの利便性を考慮して、便利な現在地付近での設置が望まれます。もし、それが不可能な場合、現在の点字図書館をそのまま残してほしいと思いがたいかと思いますが、

また、近年、視覚障害者のための情報機器が発達してきたことから、利用者のニーズに合った点字図書館機能、施設の整備や職員体制を検討しています。

また、点字の効率化のための点字パソコン等の整備や職員体制について市の考えをお聞かせください。

民生局長 現在、障害者福祉会館（小倉北区）に設置している点字図書館は、機能の充実が必要ですが、蔵書、カセットテープの増量や利用者の増加等により手狭となり、拡張が困難な状況です。このため、平成三年度建設を予定している（仮称）西部障害者福祉会館に点字図書館を移設し、その機能の充実を図ることとしています。

また、近年、視覚障害者のための情報機器が発達してきたことから、利用者のニーズに合った点字図書館機能、施設の整備や職員体制を検討しています。

また、近年、視覚障害者のための情報機器が発達してきたことから、利用者のニーズに合った点字図書館機能、施設の整備や職員体制を検討しています。

三年度から

個別接種に

▼インフルエンザ予防接種▲

議員 インフルエンザの集団予防接種について、国は、画一的に接種を行う必要性は低いとの報告を行っています。また、その安全性や効果に疑問を持つ保護者が増え、接種率は年々低下しており、接種による犠牲者も出ています。そこで、インフルエンザの

集団予防接種は中止すべきだと思えます。

来年度以降の予防接種のあり方について市の考えをお尋ねします。

市長 インフルエンザ予防接種は、これまで集団接種を原則とし、受けられなかった児童・生徒に対しては個別接種で実施してきました。

平成三年度は、実施体制の一応の見通しがついたことから、医療機関での個別接種に切り替えたいと考えています。なお、実施に当たっては、被接種者の利便性など若干の問題点があることから、今後とも関係機関と積極的に協議を重ねていく考えです。

山田緑地の 保全と利用は

議員 山田緑地は市街地に隣接した貴重な自然環境です。今回の同緑地の最終買い入れにより、約四十haが市有財産となり、無償貸与分を加えると、総面積は約百四十haになります。

この広大な緑地の保全と利用に対する市の基本的な考え

多数の観客の誘致を

▶都市緑化フェア◀



議員 平成三年秋、響灘緑地を中心に、第八回全国都市緑化フェアが開催されます。この緑化フェアに多数の観客を誘致するには、PR活動

交通アクセスの整備、イベント内容の充実が大変重要です。また、響灘緑地は、緑化フェア終了後、大規模なレジャー公園としての整備も必要と考えますがいかがですか。

市長 この緑化フェアは、五市合併以来最大の催しになるのではないかと思います。入場者百万人を目標にして

方をお尋ねします。

市長 山田緑地は、自然環境に恵まれており、豊かな緑や水に親しめる大規模な広域公園とすることを基本に払い下げを受けてきました。

その利用については、市民の関心も高く、自然教育園や総合グラウンドの設置、大学誘致など、さまざまな意見が出ています。

市としても、今年度末を目標に、現在、鳥類等の専門家

おり、観客を誘致するため、本市の観光資源と併せて、広範囲にきめ細かくPR作戦を展開したいと思っています。

建設局長 交通アクセスの整備としてシャトルバスの運行や入場券とシャトルバス乗車券のセット券の発行も検討しています。

イベントについては、多くの皆さんが参加し楽しめるような地域色豊かなものを計画しています。

なお、響灘緑地には、緑化センターや大芝生広場、野外ステージなど恒久施設の建設を予定しており、また、貯水池の噴水、回転式展望塔などは、できる限り残したいと考えています。緑化フェア終了後も、海浜や湖面を利



響灘緑地 (若松区)

委員に、保全する区域と利用する区域の方向づけや調査をお願いしています。この結論を待って、皆様に語りながら緑地の整備を進めたいと思っています。

訪問歯科診療を 実施しては

議員 寝たきり年長者に対する在宅医療サービス、特に歯科医療については、その機

用した施設等の整備を行い、水、緑、動物とのふれあいが満喫できる大規模レジャー公園として整備を進めていきたいと思っています。

会に恵まれていないため、生活や健康状態の改善に支障をきたしています。

在宅寝たきり年長者の訪問歯科診療に対する市の考えをお聞かせください。

保健局長 通院が困難な在宅年長者に対する歯科診療は単に歯の健康状態を向上させるだけでなく、食べる楽しみを取り戻し、生活能力を改善するうえで大きな勇気づけになると考えています。

そこで、今年度、九州歯科大学の協力を得て、在宅寝たきり年長者の歯科保健実態調査を実施した結果、歯科治療を必要とし、かつ訪問診療を希望する人は、六十五歳以上の寝たきり年長者全体の八・五%となっています。

このような状況を踏まえて、今後、歯科医師会や歯科衛生士会等関係団体と十分協議しながら、その実施方法などについて、検討していきたいと考えています。

新・港湾計画の 内容は

議員 現在、市は二十一世紀を展望した新しい港湾計画の策定作業を進めていると聞いています。

そこで、新港湾計画の主要施策等についてお尋ねします。市長 現在の港湾計画が今年度で計画期限を迎えること



白野江沖人工島完成予想図

人工島を造成して、大型コンテナターミナルを整備する、二つには、響灘地区にアジアをにらんだ国際的な物流を複合したゾーンを形成し、その中核となる大水深ふ頭を整備する、という二つの大きな柱を中心に進めていきたいと思っています。

港湾局長 人工島には、海洋レクリエーション基地としての機能を整備するほか、響灘地区については、新しい橋りょうや大規模な緑地を整備するなど質の高い産業ゾーンの形成を目指します。

このほか、新しい計画では、港湾の再開発や本市の長い海岸線を生かしたアメニティの高いウォーターフロントの整備も積極的に推進したいと考えています。

市議会議員の虚礼廃止

公職選挙法で、市議会議員の寄付は処罰をもって禁止されています。

- 議員・後援会の寄付(花輪、香典、祝儀などを含む)や有料あいさつ広告の禁止
- 有権者の議員への寄付要求の禁止
- 議員の年賀状、暑中見舞状等の禁止

市民の皆様のご理解をお願いします。

